

森と生きる

3・4年生 なめこの植菌・森の手入れ(枝打ち)



森を育てる

①ドリルで穴を開けて

②なめこの菌をさして

③木にのき込む!

る。子ども達はこの地域で森と共に生きるすべを体感していました。

「秘密基地を作りたい」平成15年、東根市立高崎小学校5年生の提案が活動の始まりでした。子ども達は地域の里山を管理する団体「関山愛林公益会」のみなさんと話し合いを重ね、どんな秘密基地を拡大、そしてどうとうこの基地「里山キッズドリームランド」に取り組んでいきます。活動の中心となっているのは「炭焼き」です。4年生から6年生までの子ども達全員が、森の先生である関山愛林公益会のみなさんや東根市農林課の方々との指導のもと、炭焼きの歴史や方法などを学びながら全ての行程を体験しています。今日は「里山キッズドリームランド祭り」。全校児童が地域の方と一緒に活動しました。楽しみながら森を育て、森の恵みを活かし、利用す



地域に伝わる知恵と技が詰まった炭窯



ドリームランドの本拠地「里山館」



子ども達のデザインをそのまま看板に



炭焼きの仕組みは紙芝居(農林課 滝口さん手づくり!)で学びました。

3・4年生が育てたじゃがいもと、やきそば、さんまを炭火で料理。

5・6年生 炭の利用(料理)

森を利用する

子ども達の炭を毎年楽しみにしています



活動の中心となっている5・6年生。真っ赤なTシャツは高学年だけが着ることのできるユニフォーム。かっこいい先輩の証です。



活動をお手伝いしてくれている地域の方へ感謝の気持ちを入れて、作った炭をおすそわけ。

- 子ども達の声
- ・どんぐり拾いが楽しかったです。やきそば、サンマがとってもおいしかったです!(2年生)
 - ・なめこの菌をいっぱい打ち込むことができました。どんどん育てて欲しいです(4年生)
 - ・チラシや炭のラベルを作るなど、準備が大変でした(5年生)
 - ・6年目のキッズドリームランド、とてもたくさんの思い出があります。地域の方とふれあうことが出来て本当に楽しかったです(6年生)

1・2年生 森林学習・どんぐり拾い



森を楽しむ

森の先生



関山愛林公益会 片桐理事長(右)、滝口さん(左) 東根市農林課 滝口さん(中央左) 東根市立高崎小学校 小野寺校長先生(中央右) 子ども達の活動をサポートしています(やまがた緑環境交付金事業活用)

関山愛林公益会 片桐理事長 「高崎地区は森林資源が豊富なところ。地域の宝である子ども達に森の豊かさを伝えていきたいです」
小野寺校長先生 「全学年が一緒に活動することで、自分が何年生になったら何をやるのかということが分かります。子ども達の宝物がいっぱい詰まった活動です」